

華照、雀蘭、横蘭等が開花すると芯が潰れる理由？

小型クンシランの華照や、中国で改良された雀蘭、横蘭等は、一度開花すると芯が潰れて次の開花まで5年近く時間を要することは、みなさんご存知のことと思います。

中には開花しても、芯が潰れずに1~2年で開花する個体もみられますが、ほとんどの場合芯が潰れてしまいます。

なぜ、一般のクンシランは開花株になると毎年花を咲かせることが出来るのに、これらのクンシランでは芯が潰れてしまうのでしょうか？

これは、クンシランの花芽の分化様式に関係しています。

アマリリス等、ヒガンバナ科の植物の成長様式は、仮軸分枝という様式をとります。

一般の植物では、先端にある成長点から葉が分化し、成長点は潰れることなく成長を続けますが、仮軸分枝をとる植物は、ある程度成長すると先端の成長点が花芽に分化します。花芽に分化した成長点は当然それ以上成長することが出来ずに成長が止ってしまいます。これでは、花芽を付けた植物体は以後成長を続けることが出来ません。仮軸分枝を行う植物は、先端の成長点が花芽に分化するとすぐに、直下の腋芽が新しい成長点になり、新たな成長を開始します。

アマリリスを観察すると分かると思いますが、アマリリスの花軸は葉の外側から伸びています。これは、アマリリスでは春から新しい葉が伸び出してある程度成長を続けると、成長点が花芽に分化し、それ以上新しい葉を伸ばすことなく成長をストップさせます。しかし、花芽が分化するとすぐに、その下にある腋芽が新しい成長点となって新しい葉を分化させます。新しく分化した葉はその年のうちには伸び出さず、秋に気温の低下とともに古い葉を落とし休眠に入ります。そして翌春、新しい成長点で分化した葉が伸び出すわけです。このときに花芽に分化した花芽も成長を開始し、球根から伸び出して開花するわけです。このため、アマリリスの球根を良く観察すると、新しい葉のとなりから花軸が伸び出しているように見えるわけです。

クンシランも同じ仮軸分枝の様式によって花芽を分化させます。しかし、アマリリスと違う点は、花軸があたかも葉の間から伸び出して来ているように見える点です。これは、アマリリスが球根植物（当然落葉します）で前年に分化した花芽が翌年に開花するのに対して、クンシランでは花芽の分化から開花までに約2年（冬を二回越す必要がある）要するとともに、常緑であることが関係しています。クンシランの花芽は6月を中心に、その前後数ヶ月で分化を開

始することが知られています。たとえば、今年の6月に分化した花芽は、来年の春に開花するのではなくて、再来年の春に開花します。この間、花芽に分化した成長点のすぐ下の新しい成長点から葉が分化し展開してくるために、2年後に開花する際にあたかも芯が潰れずに、腋芽から花芽が分化して開花しているように見えているわけです。

表題の華照、雀蘭、横蘭は、花芽に分化したすぐ下の腋芽が新しい成長点に分化しないために、花芽が分化してから開花するまで、中心部で新しい葉が伸び出さず、あたかも芯が潰れてしまったように見えているわけです。

実際は、全てのクンシランで花芽の分化に伴い、芯が潰れ新しい成長点に置き換わっているのですが、開花までの2年間に新しい成長点から葉が分化し生育してくるために芯が潰れずに横から花があがるように見えているわけです。

参考文献：

- 1) 奈良教育大紀要 第16巻 第2号(自然) p83-94 昭和43年 (Bull. Nara U. Educ., Vol.16, No.2, (Nat.),1968)
- 2) 園芸学会雑誌 (J. Japan. Soc. Hort. Sci.) 42(4):326-332.1974.
- 3) クンシラン 12ヵ月—魅力品種と育て方のコツ (New My Green) 森衛郎著

クンシランの成長



発芽時：成長点（黄）と、そこから分化した葉（緑）が1枚



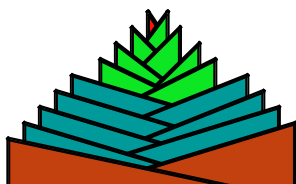
1年目秋：成長点（黄）から分化した幼葉（黄緑）と2枚の葉（緑）。
成長が良い株では幼葉、葉ともさらに多くの枚数になる。



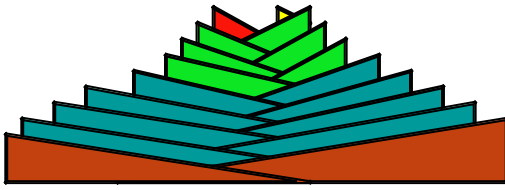
2年目春：成長点（黄）から分化した幼葉（黄緑）と5枚の葉（緑）



2年目秋：成長点（黄）から分化した幼葉（黄緑）と7枚の葉（緑）



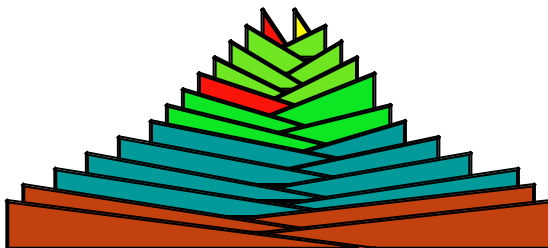
3年目6月：花芽に分化した成長点（赤）、幼葉7枚（黄緑）、7枚の葉（緑）2枚の落葉跡（茶）



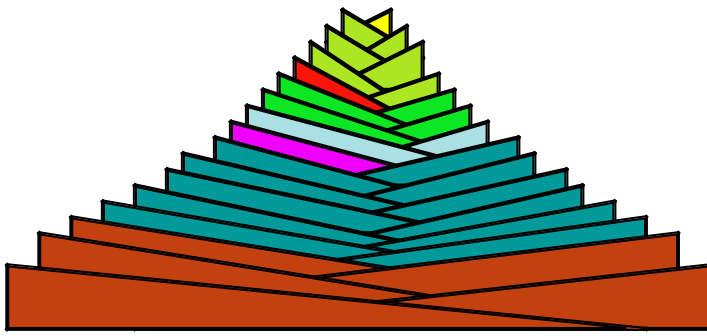
3年目7月：花芽に分化（赤）した成長点のすぐ下の腋芽が新しい成長点（黄：第二成長点）に分化



4年目6月：成長点が第二花芽に分化（赤） 第二成長点（黄）から分化した幼葉6枚（くすんだ黄緑と黄） 第一花芽（下赤） 幼葉4枚（黄緑）、葉8枚、落葉跡4枚



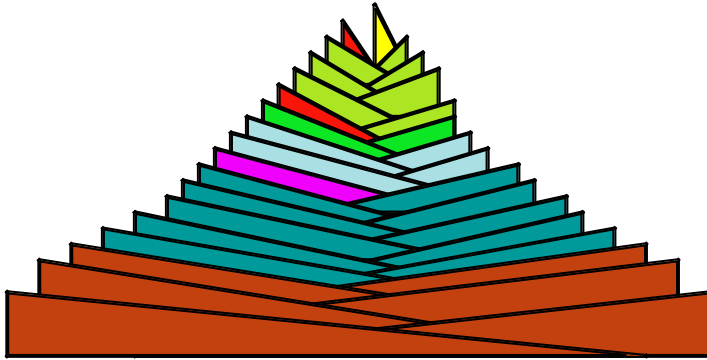
4年目7月：第二花芽に分化した成長点（上赤）の直下の腋芽が第三成長点（黄）に分化 第二成長点から分化した幼葉6枚（くすんだ黄緑） 第一花芽（下赤） 第一成長点から分化した幼葉4枚（黄緑）、葉8枚、落葉跡4枚



5年目春：第一花芽が開花（赤紫） 第三成長点（黄） 第三成長点から分化した幼葉6枚（くすんだ黄緑） 第二花芽（赤） 第二成長点から分化した幼葉4枚（黄緑）と葉2枚（空色） 第一成長点から分化した葉11枚（緑）と落葉跡5枚

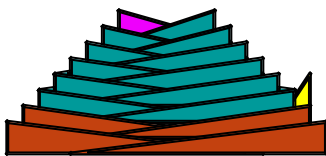


5年目6月：第三成長点が第三花芽（上赤）に分化 第三成長点から分化した幼葉7枚（くすんだ黄緑） 第二花芽（赤） 第二成長点から分化した幼葉2枚（黄緑）と葉4枚（空色） 第一成長点から分化した葉10枚（緑）と落葉跡6枚



5年目7月：第三花芽（上赤）の直下の腋芽が第4成長点（黄）に分化 第三成長点から分化した幼葉7枚（くすんだ黄緑） 第二花芽（赤） 第二成長点から分化した幼葉2枚（黄緑）と葉4枚（空色） 第一成長点から分化した葉10枚（緑）と落葉跡6枚 以後、新葉6～8枚分化ごとに成長点が花芽に分化し、直下の腋芽が新たな成長点に分化する成長を繰り返す！

華照、雀蘭、横蘭の場合



先端の成長点が第一花芽に分化した際に、本来起こる直下の腋芽の成長点への分化が抑えられて、芯が潰れた状態になる。
開花（赤紫）後、下位の腋芽が新たな成長点（黄）に分化し、子株を吹く。